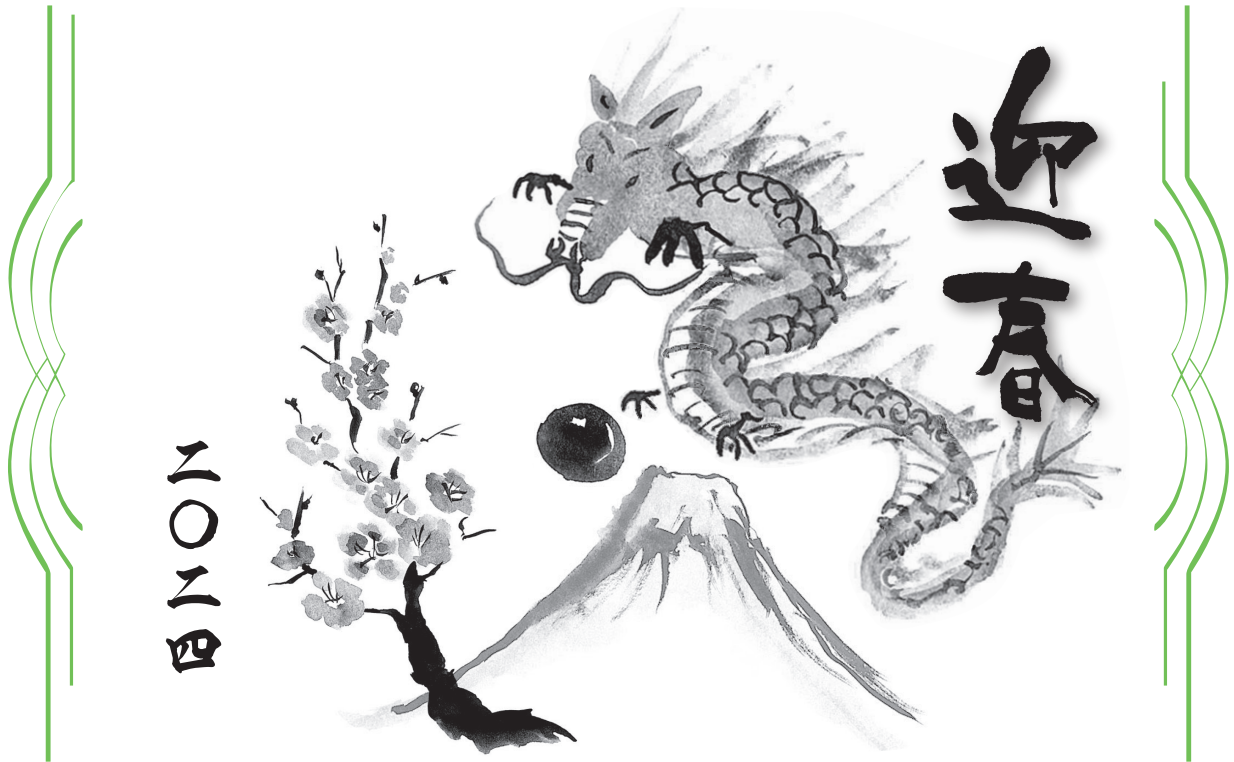




中日本給食だより



主な内容

- (1面) 干支、辰年のカット
- (2面) 新春を迎えて 愛知県知事 大村 秀章
- (3面) 新年の挨拶 愛知県学校給食物資流通協同組合
理事長 蜂須賀 勝久
- (4～7面) 新年賀詞
- (8面) 春の七草 ー無病息災を願う、身近な植物ー

明けましておめでとうございます
本年もよろしく願いいたします

ー 愛知県学校給食物資流通協同組合 ー



新春を迎えて

愛知県知事

大村 秀 章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、アフターコロナへの動きが加速する中、安心な日常生活を取り戻し、社会経済活動を回すための取組をオール愛知一丸となつて進めてまいりました。

そうした中、昨年は、新たに「もののけの里」が開園した「ジブリパーク」を始め、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION A i」や「愛知国際アリーナ」の整備を着実に推進するとともに、2026年の愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会に向けた準備をしっかりと進め、愛知を更なる「飛躍」へと導く1年とすることができました。

また、国に先駆けて取り組んだ「少子化対策パッケージ」や、本県独自の「休み方改革プロジェクト」など、時代の流れを見極めながら、愛知が「ファースト・ペンギン」となり、様々な取組に果敢にチャレンジした1年でもありました。

世界は、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展、SDGs実現に向けた潮流など、大きく変化をしています。こうした変化に的確に対応し、将来にわたり、愛知が成長を続けていくためには、何より、愛知を支える「人づくり」が重要となります。

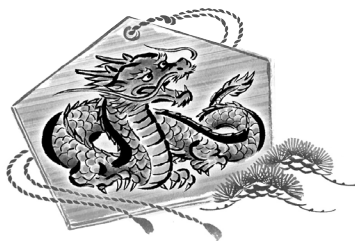
今年も、日本の未来を形づくるビッグプロジェクトを着実に進めるとともに、新時代を担う人材の育成・発掘に力を注ぎ、「日本一元気なあいち」の実現を目指してまいります。

今年3月には、ジブリパーク最大のエリアである「魔女の谷」が開園し、フルオープンを迎えます。また、10月には、「STATION A i」がいよいよ開業します。世界中から、最先端の技術・サービス、人材を愛知に呼び込み、新たなイノベーションを次々と創出することで、更に人材が育ち集まってくる、そうした人材の好循環を生みだし、更なる愛知の成長につなげてまいります。

もちろん、こうした取組とあわせ、社会インフラ整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上にも力を注いでまいります。

引き続き、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2024年元旦





新年の挨拶

愛知県学校給食物資流通協同組合

理事長 蜂 須 賀 勝 久

新年あけましておめでとうございます。

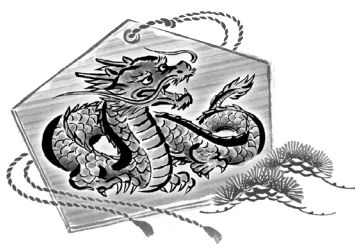
皆様におかれましては令和六年の新春をすこやかに迎えのこととお慶び申し上げます。

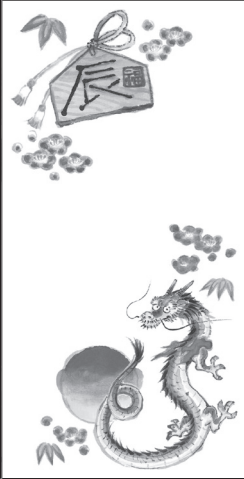
昨年は、初めての場所と時間帯で開催いたしました学校給食関連物資展示会へのご協力とご来場を誠にありがとうございました。また、昨年五月に新型コロナウイルス感染症の感染症法の位置付けが「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」になりましたことから、組合でも秋の親睦会や講演会及び懇親会の開催などを数年ぶりに開催いたしました。こちらも多くの皆様のご協力と御出席をいただき誠にありがとうございました。

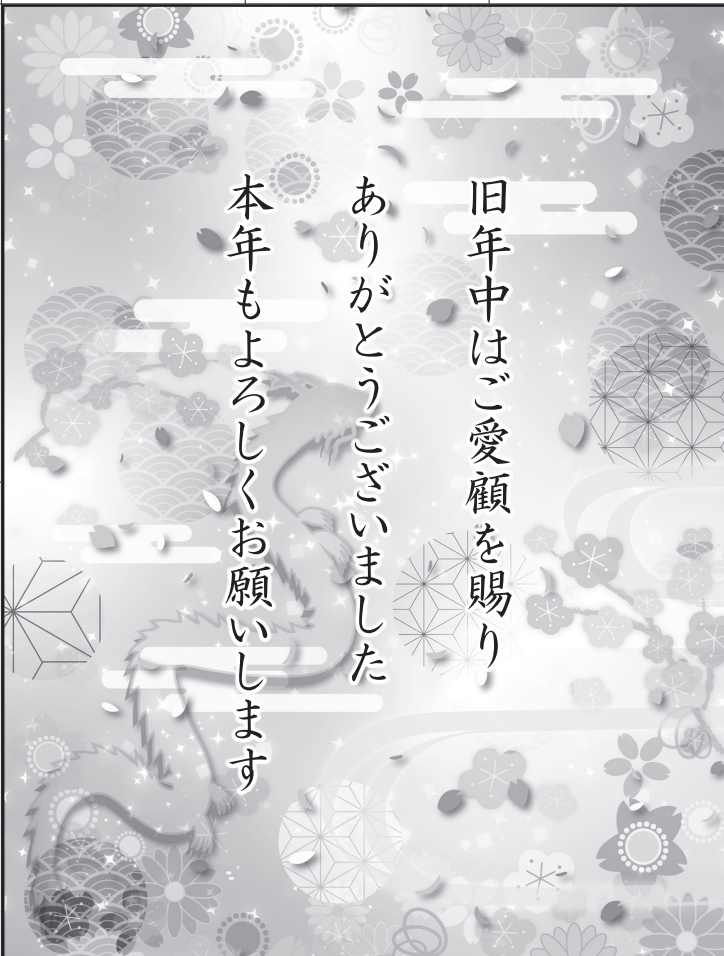
世界情勢の変化や不安定さ、急激な円安や生活必需品・燃料費の値上げなどに関連して、私どもの扱う学校給食関連物資に関しても未だ価格の上昇を抑えきれない状況ではございますが、今の状況下での新規学校給食物資の開発や安心安全な学校給食物資の永続的な安定供給をはじめとして、ひとつずつ課題を解決しながらいまでできることをできる限りみなさまと協力しつつ今後も行っていきたいと思います。これは、昨年の講演会を経て、学校給食に関わるものとして、また、子ども教育に関わるものとして、同志として関わっていくことの大切さを改めて感じたからこそその思いでもあります。

今年も原材料、燃料、運賃など様々な価格上昇が想定されておりコスト削減など課題は多くありますが、先述のとおり新しい時代に対応した学校給食関連物資の安定供給に組合員・賛助会員一同寄与してまいります。そういった新しい物資のご紹介や食に関する様々な情報を、今年も夏に開催を予定しております学校給食関連物資展示会や、発行しております機関紙「中日本給食だより」の各号紙面においてご紹介してまいりますので、栄養教諭・学校栄養職員の皆様におかれましては、是非この機会を活かして子どもたちの学校給食の充実や食育に役立てていただければ幸いです。また、組合員企業、賛助会員企業、関連企業の皆様におかれましては、組合の各事業や機会をご利用いただくことにより、学校給食や食育等に対して一層の理解を深め、安心安全な学校給食はもとより、今後の学校給食の充実と発展を共に目指してまいります。辰年のこの一年が皆様方にとって健康で、より一層の活躍をされる佳き年でありましますように祈念し、本年も当組合に対し変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶いたします。

令和六年 元旦



愛知ヨーク株式会社 代表取締役社長 平野 豪治 小牧市大字間々原新田字中島五〇〇 TEL (0568) 7713141 FAX (0568) 7518753	味の素冷凍食品株式会社 代表取締役社長 寺本 博之 東京都中央区銀座七丁目一四番一三号 TEL (03) 636718600 FAX (03) 354316561	株式会社伊藤海苔店 代表取締役社長 伊藤 幸次 愛知県田原市浦町西側七〇番地 TEL (0531) 2211030 FAX (0531) 2312030	伊那食品工業株式会社 名古屋支店 支店長 森田 豊美 愛知県小牧市小木東一―四九 TEL (0568) 7516660 FAX (0568) 7516699	エスビー食品株式会社 中部支店 支店長 樋口 誠 名古屋市中区本郷二―一八〇 TEL (052) 76011608 FAX (052) 76011735
エバラ食品工業株式会社 名古屋支店長 青木 秀利 名古屋市中区錦一―三一七 TEL (052) 23117001 FAX (052) 23119337	エム・シーシー食品株式会社 代表取締役社長 水垣 宏隆 神戸市東灘区深江浜町三二 TEL (078) 45111481 FAX (078) 41211936	謹賀新春 二〇二四年元旦 		
大島食品工業株式会社 代表取締役 大島 雄治 名古屋市中区小幡南二―二一五 TEL (052) 79510091 FAX (052) 79512544				
カゴメ株式会社 名古屋支店長 伊藤 一章 名古屋市中区錦三丁目一四番一五号 TEL (052) 95113581 FAX (052) 97114106	株式会社極洋 名古屋支社 支社長 吉富 毅 名古屋市中区東桜一―四―三 TEL (052) 95518250 FAX (052) 95518130	九鬼産業株式会社 代表取締役 田中 啓之 三重県四日市市尾上町十一番地		

会報・自費出版物 名簿等各種印刷 株式会社言文社 代表取締役 赤尾 好 名古屋市中区枇杷島二丁目六―五 TEL(052)583―1145 FAX(052)583―1756		シマダヤ株式会社 営業本部 笠原 仁史 名古屋支店長 愛知県名古屋市中区栄一―二五―七 ジャパンビル3F TEL(052)222―3461 FAX(052)222―3465		「食」から「命」と「未来」をつくる。 清水冷凍株式会社 静岡市清水区袖師町七八―一―一 TEL(054)366―5578 FAX(054)364―9084		株式会社新川食品 代表取締役 古川 定容 愛北工場 愛知県小牧市河内屋新田上岩倉秋630 TEL(0568)721―4552 FAX(0568)721―4550		すぐる食品株式会社 代表取締役 宮崎 勇二 東京都目黒区緑が丘二―七―七 TEL(03)3718―6331(代) FAX(03)3724―2793			
代表取締役社長 津田 保之 本社 岩手県釜石市鶴住居町第十地割三〇―一 TEL(0193)291―1804 FAX(0193)291―1806 工場 TEL(0193)291―1805 FAX(0193)291―1806		株式会社大冷 名古屋支店 支店長 加藤 貴彦 名古屋市中区錦一―七―二七 三同ビル錦八階 TEL(052)218―6177 FAX(052)218―6182		 旧年中はご愛顧を賜り ありがとうございました 本年もよろしく願います						代表取締役社長 高橋 征一 東京都豊島区南長崎一―二―四 TEL(03)3952―1138 FAX(03)3950―8693	
代表取締役社長 伊藤 圭太郎 名古屋市中区金山一―二―一四 金山総合ビル六階 TEL(052)300―5555 FAX(052)300―5556		株式会社ナガノトマト 名古屋支店 支店長 藤間 徹 名古屋市中区葵三―七―十六 千種ウエストビル六階 TEL(052)930―5021 FAX(052)930―5022		株式会社ニチレイフーズ 中部支社長 小山 智康 名古屋市中熱田区川並町二番十六号 白鳥ビル六階 TEL(052)683―2511 FAX(052)682―2695							



株式会社ニッコー

代表取締役 山崎 雅史

神奈川県大和市代官一〇一三
TEL(046)26910217代
FAX(046)26910284

株式会社日清製粉ウエルナ

業務用営業部 中部営業所

所長 桑山 貴行

名古屋市中村区武平町五丁目一番地
TEL(052)97218970
FAX(052)97218973

株式会社ニッスイ 中部支社

支社長 浅山 徹

名古屋市中村区名駅三二二一八
TEL(052)56115300
FAX(052)56115300

日東ベスト株式会社

代表取締役社長 塚田 莊一郎

名古屋支店 名古屋市中村区千代田町一七番八号
TEL(052)68212841
FAX(052)68215911

三井住友海上火災保険株式会社
総合代理店
株式会社ニユータス 尾張さんゆう支社

顧問 坂本文一

愛知県愛西市善田新田町十割上四〇
TEL(0567)3117130
携帯電話090-3856-0351

株式会社華桔梗

代表取締役 吉村 龍一

名古屋市中川区伏屋二一七一五
TEL(052)30117824
FAX(052)30118169

マルサンアイ株式会社

代表取締役社長 堺 信好

岡崎市仁木町字荒下一番地
TEL(0564)2713700

だしの専門メーカー
株式会社マルハチ村松

代表取締役社長 村松 善八

静岡県焼津市下江留一〇〇一
TEL(054)62217371
FAX(054)62217691

謹賀新春

二〇二四年元旦

マルハニチロ株式会社 中部支社

支社長 小林 芳樹

名古屋市中区栄一〇九一六
TEL(052)30718738
FAX(052)30718738

三島食品株式会社 名古屋支店

支店長 岩本 直樹

名古屋市中区枇杷島五三〇一〇
TEL(052)52410888
FAX(052)52414555

株式会社ヤヨイサンフーズ

代表取締役社長 溝口 真人

東京本社 東京都港区芝大門一丁目十一番一
TEL(03)540011500



	理研ビタミン株式会社 名古屋支店 支店長 森田信夫 名古屋市中区栄四丁目二番二九号 TEL (052) 238-3763 FAX (052) 238-3767	六甲バター株式会社 代表取締役社長 塚本浩康 神戸市中央区坂口通一丁目三番一三三号 TEL (078) 231-4658 FAX (078) 242-1379	株式会社アイケイ 代表取締役 蜂須賀 勝久 本社 安城市横山町大山田中一六番地 TEL (0566) 72-0181 FAX (0566) 74-0868
旧年中はご愛顧を賜り ありがとうございます 本年もよろしく願いします		希望運輸株式会社 代表取締役社長 鶴見秀明 名古屋市中区丹後通五丁目八番地の一 TEL (052) 612-1271 FAX (052) 611-2809	株式会社コラント 代表取締役 堀 雅利 名古屋営業所 愛知県名古屋市中区南川町一四三 TEL (052) 325-4556 FAX (052) 325-4557
愛知県学校給食物流通協同組合 名古屋市中区熱田区新尾頭二丁目二番七号 TEL (052) 682-6219 FAX (052) 682-8486 http://www.aigakuryu.com info@aigakuryu.com		有限会社 林食品商会 豊田市堤町上町一〇二番 TEL (0565) 52-4618 FAX (0565) 52-5301	株式会社名給 代表取締役社長 青木基博 名古屋市中区熱田区新尾頭二丁目二番六 TEL (052) 681-7131 FAX (052) 671-7144
		高瀬物産株式会社 名古屋支店 支店長 中川直樹 名古屋市中村区野田町大字大池一 TEL (052) 413-7901 FAX (052) 413-7915	ツルミ企画 代表 鶴見佳光 名古屋市中区緑区諸の木二丁目二二番地

春の七草

―無病息災を願う、身近な植物―



一月七日に無病息災を願って「七草粥」を食べた、という方も多いのではないのでしょうか。今回は「七草粥」と「春の七草」について改めて目を向けてみます。

＊人日の節句

もとは宮中の一年の行事であり、いまは季節の変わる節目の行事として親しまれている「五節句」は次のとおり。

一月七日（人日…七草）
三月三日（上巳…桃）
五月五日（端午…菖蒲）
七月七日（七夕…竹）
九月九日（重陽…菊）
それぞれの節句にはその時期の季節の草木が添えられています。

一月七日に行われていた古代中国（前漢）の占いにより「人日」といわれ、江戸幕府によって正式に節句として制定されたことにより庶民にも広く広まったと言われています。

＊七草粥

体に良いとされるものを食べることで、一年の無病息災や豊作、立身出世を願います。平安時代の「若菜摘み」や古代中国の風習の影響もあり、春の七草を細かく刻んだ「七草粥」を食べる風習になりました。白米と春の七草、塩、水

のみで作る、おかゆです。

＊春の七草

春の七草をひとつずつ見ていきましょう。

「セリ」

「セリ」という名前に「競り勝つ」という意味をかけて縁起物とされている、店頭でも普段から見かける野菜です。生薬名は水芹（スイキン）。

「ナズナ」

道端で見かけることもある「ぺんぺん草」という名前でも知られている草です。子どもの頃に遊んだ記憶もあるのではないのでしょうか。生薬名は薺菜（セイサイ）、薺（セイ）。

「ゴギョウ」

ゴギョウ（御形）は母子草（ハハコグサ）のことです。葉や茎全体が白くてやわらかい綿毛に覆われています。生薬名は鼠麴草ソキクソウ。

「ハコベラ」

ハコベという方が耳馴染みがあるかもしれません。生薬名は繁縷（ハンロウ）といい、江戸時代には粉末に

したこのハコベと同量の塩を混ぜたものを指につけて歯磨き（歯茎のマッサージ）のように使っていました。

「ホトケノザ」

「ホトケノザ」という名前の紫の花をつける草がありますが、それと春の七草の「ホトケノザ」は異なるものです。標準和名は「コオニタビラコ」といい、春先に黄色い小さな花を咲かせるものです。

「スズナ」

スズナ（菰）は、カブ（蕪）のことです。生薬名は蕪菁（ブセイ）、蕪菁子（ブセイシ）。

「スズシロ」

スズシロ（蘿蔔）は、ダイコン（大根）のことです。生薬名は萊服子（ライフクシ）。

近年は自生している七草を見つけるのも難しくなってきた印象があります。七草をセツトにしたり、七草粥用に作られたものを店頭でも見かけるようになりました。普段は多くの人が「雑草」と認識しているかもしれない植物に、この機会にぜひ目をむけてみてください。

中日本給食だより

2024年1月号 No. 12

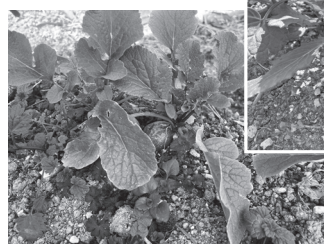
令和6年1月15日発行

編集発行人 愛知県学校給食物資流通協同組合

理事長 蜂須賀勝久

〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭二丁目2番7号
富春ビル4F

TEL (052) 682-6219 FAX (052) 682-8486



▲ 12月のスズナ

▲ 12月のスズシロ